

渚西中だより

令和6年8月26日(月) 第3号

枚方市立渚西中学校

校長 野口 明郎

2学期がスタートしました

校訓『自律・協調・努力』

いよいよ令和6年度2学期がスタートしました。気象庁が、今年7月は日本国内の平均気温が平年よりも2.16度高く、統計を始めた1898年以降で最も高かったと発表したように、この夏は、日々「猛暑」「危険な暑さ」というキーワードが報道され、常に暑さの危険性を感じながらの夏休みであったように思います。また、震度5弱以上の規模の地震がこの夏だけでも国内で3度発生し、今後予想される南海トラフ地震も含めた日々の備えの重要性を改めて考えさせられた機会となりました。本校としても引き続き熱中症への注意や対策を行うだけでなく、地震や台風・洪水など様々な自然災害等への備えをお子様とも考えていく機会を計画的に設定していきたいと思えます。

また、2学期は、「文化祭」「体育祭」といった学校行事が続きます。それぞれの学校行事ごとの目標に向けての取り組みを通して、お子様の頑張りや力を数値として図れるものだけでなく、将来に必ず必要となる「やる気」「忍耐力」「協調性」「自制心」など数値として図れない力(=非認知能力)も併せて育むことも大切に、普段とはまた違ったお子様の成長や素晴らしさを保護者の皆さまとを感じる良い機会と出来るよう、本校教職員でサポートしてまいりますので、引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【始業式での校長からの話の概略を紹介させていただきます】

本校のブログでも学校の様子や情報を発信しています

2学期のスタートに2つのことについて話をしました。

①自分を信じる大切さについて

パリオリンピックが開催され、日本代表選手も含め、多くのトップアスリートの活躍に胸をうたれる場面がありました。その数々の感動的な場面や競技後のコメントを通して、「わずかな可能性であっても、最後まで自分を信じることの大切さ」と「自分自身が自身の可能性を信じなければ、思い描く夢は叶えられないこと」を改めて感じさせられました。

皆さん一人ひとりの行動によって変えていける未来に向けて、過去にとらわれることなく、様々なものへの憧れや目標を大切にできる一人ひとりになって欲しいと願っています。

②災害等への備えについて

夏季休業期間中は、「熱中症」「地震」「台風」といった自然災害等に関する報道がありました。そして、明日、明後日にかけては、非常に勢力の強い台風10号が近畿地方にも接近する可能性もあり、瞬間風速50m以上の暴風や大雨の危険性が指摘されています。

台風に関する情報にも注意するだけでなく、警報等が発令された場合の事前確認をしっかりと行い、一人ひとりが万が一の場合に備えるようにしてください。

今学期、行われる文化祭や体育祭は、皆さんの成長や達成感を感じる良い機会だと思います。目標を大切に、そして、失敗を恐れず、少しでも自信につなげる2学期になることを期待しています。

※台風の接近等による警報が発令時の対応についてはこちら→

